

平成30年度 事務事業評価シート(実施計画事業・経常事業)

事務事業名	産業活性化事業		担当部	地域活性化営業部	担当課	商工振興課	担当係							
実施計画	3	年目												
新基本計画	市政戦略編	分野別計画編	5	産業・交流	20	商工業	2	既存商工業の経営を支援します						
予算区分	一般会計	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工振興費	大	2	中	1
根拠法令・個別計画	① 中小企業相談所運営費補助金交付要綱				② 産業活性化事業費補助金交付要綱									
	③ 中小企業設備近代化助成金交付要綱				④ 小牧市中小企業ISO認証取得支援助成金交付要綱									
目的	市内企業													
どの様な状態にするか	市内企業と市民の交流を促進し、地域産業の活性化を図ると共に、中小企業者の育成と健全な発展を図る。中小企業者の経営支援及び技術改善により小牧市商工業全体の振興に寄与する。													
事業の概要	どの様な事業を実施するか	<p>○中小企業相談所運営費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者育成及び経営指導等を実施している小牧商工会議所内の中小企業相談所の運営費の一部を補助する。 <p>○産業活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内企業の情報を大学・高校等に提供し、紹介、宣伝するとともに、各企業のPR及び地域との連携を図るための産業フェスタを共催する。春日井市・春日井商工会議所・小牧商工会議所と共催で、「合同説明会」「教育機関就職担当者と企業との懇談会」を実施する。 <p>★中小企業設備近代化助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業者の近代化及び合理化に必要な設備の導入を促進するため、償却資産の新規取得に対して助成をする。 <p>○ISO認証取得助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の良好な品質管理及び環境に配慮した経営体制を構築し、産業の振興に寄与する目的で、ISOの認証取得をした市内企業に対し、審査登録に要した費用の一部を助成する。 												
事業の概要	28年度	<p>事業内容</p> <p>○中小企業相談所運営費補助金 15,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者育成及び経営指導等を実施している小牧商工会議所内の中小企業相談所の運営費を補助した。 <p>○産業活性化事業 11,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内企業の情報を大学・高校等に提供し、紹介、宣伝するとともに、各企業のPR及び地域との連携を図るための産業フェスタを開催した。春日井市・春日井商工会議所・小牧商工会議所と共催で、「合同説明会」「教育機関就職担当者と企業との懇談会」の2事業を実施した。(H28開催実績:就職フェア2回(①6/26小牧コミュニティホール、②8/24ウインクあいち)、企業採用担当者と高等学校進路指導担当教諭との懇談会1回(6/2勤労センター)) <p>★中小企業設備近代化助成金 37,060千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業者の近代化及び合理化に必要な設備の導入を促進するため、償却資産の新規取得に対して助成をした。 <p>○ISO認証取得助成金 1,205千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の良好な品質管理及び環境に配慮した経営体制を構築し、産業の振興に寄与する目的で、ISOの認証取得をした市内企業に対し、審査登録に要した費用の一部を助成した。 												

事業の概要	年度別事業内容	29年度	<p>○中小企業相談所運営費補助金 15,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者育成及び経営指導等を実施している小牧商工会議所内の中小企業相談所の運営費を補助した。 <p>○産業活性化事業 11,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内企業の情報を大学・高校等に提供し、紹介、宣伝するとともに、各企業のPR及び地域との連携を図るための産業フェスタを開催した。春日井市・春日井商工会議所・小牧商工会議所と共催で、「合同説明会(年2回)」「教育機関就職担当者と企業との懇談会(年1回)」の2事業を実施した。 <p>★中小企業設備近代化助成金 42,386千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業者の近代化及び合理化に必要な設備の導入を促進するため、償却資産の新規取得に対して取得費用の1%を助成した。 <p>○ISO認証取得助成金 1,726千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の良い品質管理及び環境に配慮した経営体制を構築し、産業の振興に寄与する目的で、ISOの認証取得をした市内企業に対し、審査登録に要した費用の一部を助成した。
		30年度	<p>○中小企業相談所運営費補助金【当初予算】15,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者育成及び経営指導等を実施している小牧商工会議所内の中小企業相談所の運営費を補助する。 <p>○産業活性化事業【当初予算】11,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内企業の情報を大学・高校等に提供し、紹介、宣伝するとともに、各企業のPR及び地域との連携を図るための産業フェスタを開催する。春日井市・春日井商工会議所・小牧商工会議所と共催で、「合同説明会(年2回)」「教育機関就職担当者と企業との懇談会(年1回)」の2事業を実施する。 <p>★中小企業設備近代化助成金【当初予算】40,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業者の近代化及び合理化に必要な設備の導入を促進するため、償却資産の新規取得に対して取得費用の1%を助成する。 <p>○ISO認証取得助成金【当初予算】1,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の良い品質管理及び環境に配慮した経営体制を構築し、産業の振興に寄与する目的で、ISOの認証取得をした市内企業に対し、審査登録に要した費用の一部を助成する。

	H28		H29		H30	
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額	
合計	52,534	64,544	70,400	70,350	67,279	
事業費内訳(千円)	国支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	52,534	64,544	70,400	70,350	67,279
	特定財源の説明					
事業費内訳(千円)	細々節	H28		H29		H30
		当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額
	報償費			20	20	0
	普通旅費	29	4	29	10	29
	消耗品費	30	0	30	0	30
	食糧費	0	0	9	9	5
	印刷製本費	260	260	11	11	0
	通信運搬費	0	0	174	174	0
	中小企業団体中央会負担金	15	15	15	15	15
	中小企業相談所運営費補助金	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
	産業活性化事業費補助金	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000
	中小企業設備近代化補助金	25,000	37,060	42,386	42,385	40,000
	ISO認証取得助成金	1,200	1,205	1,726	1,726	1,200
従事者数	正職員(人数)					
	その他職員(人数)					

	事業の成果指標		単位	H26	H27	H28	H29	H30	
	①	中小企業設備近代化助成金申請企業償却資産取得額	千円	目標	—	—	—	—	—
			実績	2,847,665	3,893,444	4,048,038	4,669,295	—	
②	中小企業設備近代化助成金申請件数	件	目標	—	—	—	100	—	
			実績	90	88	86	86	—	
ステップⅠ	事業の活動指標		単位	H26	H27	H28	H29	H30	
	①	企業訪問件数	件	目標	—	100	100	100	100
				実績	22	40	42	45	—
	②			目標					
			実績						
事業の目標達成状況とその要因、実績増減の要因									
H29実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業設備近代化助成金については、設備投資の上昇が続いており今後も堅調に推移する見込みである。 ・ISO認証取得助成については申請件数7件で目標を上回って推移。 ・活動指標の企業訪問数は微増にとどまり、目標未達成。 								
今後の見通し、要因を踏まえた事業の見直し									
H29実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画事業である中小企業設備近代化助成金については、今後も企業の設備投資は拡大することが予測され、企業訪問を再度強化して補助制度のPRし、活用企業数の上昇を図る。 								

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの
	判定理由	経済状況の先行きが不透明な中、中小企業設備近代化助成金申請企業償却資産取得額は上昇が続いており、設備投資意欲は堅調である。また、中小企業の事業活動を雇用や市民への情報提供、個別経営支援など様々な側面において、引き続き支援していく必要があると考えられる。	